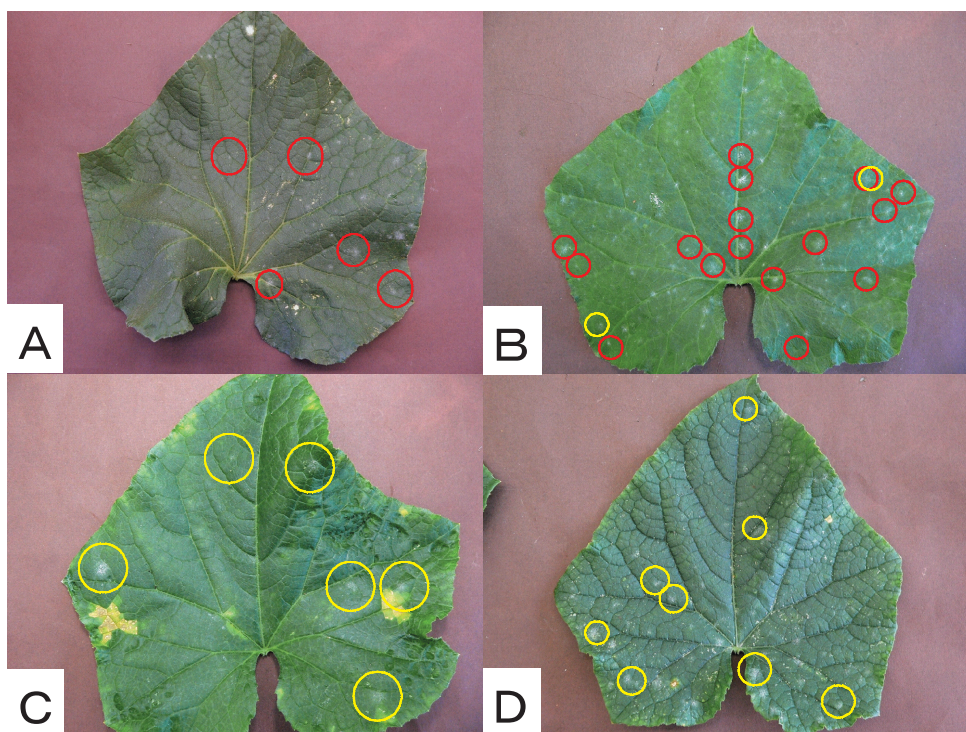


東京都における *Oidium* 属 *Reticuloidium* 亜属菌による キュウリうどんこ病の発生実態と品種の感受性

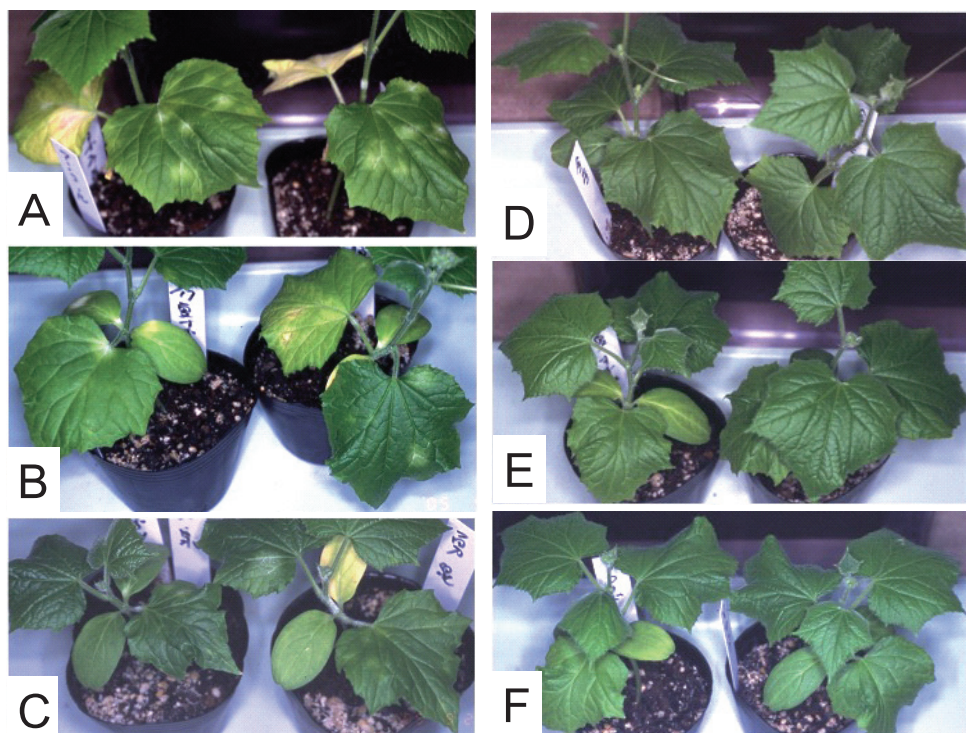
(本文 4 ページ参照)



立川市 A 圃場における菌種の推移

赤丸： *Oidium* 属 *Reticuloidium* 亜属菌，黄丸： *Oidium* 属 *Fibroidium* 亜属菌，

A：2006 年 5 月 11 日（初発），B：5 月 31 日，C：6 月 22 日，D：7 月 11 日，無印のコロニーは未調査



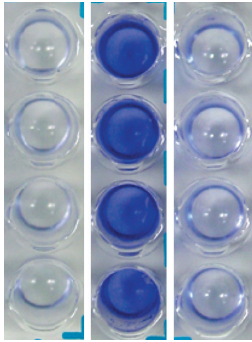
接種による *Oidium* 属 *Reticuloidium* 亜属 (OR) 菌に対するキュウリ品種の感受性（接種 40 日後）

A：アンコール 10，B：南極 2 号，C：湧泉，D：金星，E：夏すずみ，F：V ロード

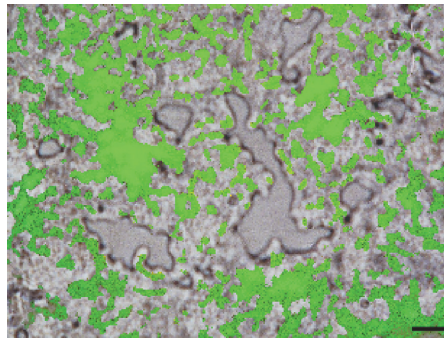
星 秀男氏原図

異種微生物間の相互作用およびその生物防除への活用の可能性

(本文 15 ページ参照)



Burkholderia sp. NK8 株と *Pseudomonas aeruginosa* PAO1 株の単独（それぞれ左、右レーン）および共培養（中央レーン）によりマイクロプレートウェル表面に形成され、1% クリスタルバイオレットで染色されたバイオフィーム (Yoshida et al. (2009))。



Burkholderia sp. NK8 株の GFP 導入株と *Pseudomonas aeruginosa* PAO1 株の共培養により形成されたバイオフィームにおける GFP 導入株細胞（緑色）の 2 次元分布 (Yoshida et al., 2009)。バー = 5 μm。

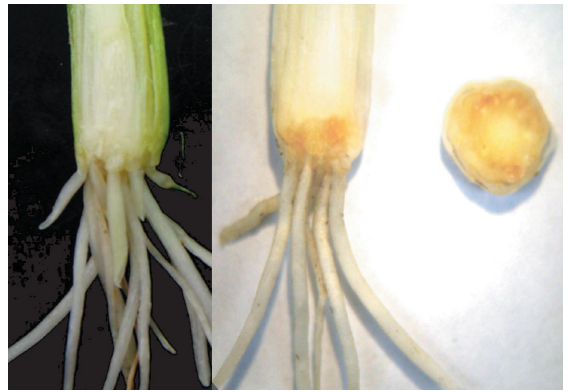
吉田重信氏原図

ネギから分離される *Fusarium* 属菌の病原性と遺伝的分化

(本文 20 ページ参照)



①萎ちょう病類似の病徴を示した葉ネギ（右）と健常の葉ネギ（左）



②萎ちょう病類似の病徴を示した葉ネギ（右）と健常の葉ネギ（左）の盤茎部および根部

伊藤真一氏原図

果実吸蛾類の研究について

(本文 61 ページ参照)



①モモ果実を加害する果実吸蛾類（アカエグリバ、ヒメエグリバ、アケビコノハ等）



②サクラ（ソメイヨシノ）を吸蜜中(1989/4/2)のアカエグリバ



③カンキツの越冬（無収穫）果実を加害するアケビコノハ（左：1989/3/31）とアカエグリバ（右：1989/4/7）

大政義久氏原図